

中間株主通信



名古屋コーチン (親子丼)



味噌カツ



天むす



ういろう

熱田神宮

日本の
特産品

愛知県編



詳細は
裏表紙へ！

木徳神糧ってどんな会社？

経営理念

コメビジネスを軸に世界中の消費者にコメとコメ関連食品の素晴らしさを発信し、健康で楽しいライフスタイルの実現をサポートします。

中期経営計画(2020年12月期～2022年12月期)

2020年12月期～2022年12月期の3カ年は「**持続的成長を実現するための構造改革期間**」

当社を取り巻く経営環境

人口減少・少子高齢化
→食品購入量の減少

食の多様化
→コメ食の減少

消費税増税・将来への不安
→節約志向

働き方改革対応
→物流コスト・人件費増加

消費行動の変化
→ニーズ把握と対応の高度化

逆境を
勝ち抜くための
経営戦略

米穀事業(国内)の
構造改革

- 仕入構造改革の推進
- コスト削減による競争力強化
- 提案営業実践の強化

新規事業・
新商品開発の本格化

- 海外市場におけるチャレンジ
- 連携強化による開発の充実

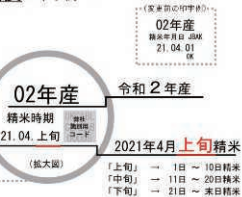
当上半期の取り組み

環境対応の取り組みを推進

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



< 変更後の印字例 >



「精米時期」表示への変更で食品ロスや 物流コスト・エネルギーの削減が可能に

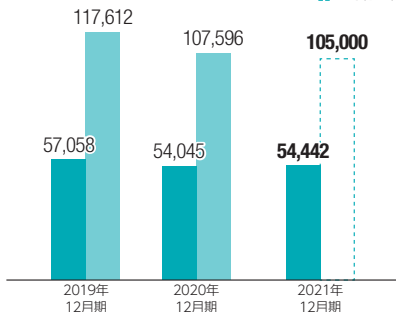
精米商品は、これまで「精米年月日」を表示することとされてきましたが、食品表示基準が一部改正されたことで、「年月旬(上旬/中旬/下旬)」という「精米時期」を表示できるようになり、当社では2021年4月1日精米分から、「精米時期」表示に変更いたしました。

これにより、スーパー等の店頭において、精米日が他の商品と比較して少し古いだけで消費者が手に取らなくなってしまうことで、最終的に廃棄または販売対象外となってしまうロスを削減できるだけでなく、精米工場において今まで以上に計画的な生産と効率的な在庫管理ができることで、生産から納品までの物流コストとエネルギーの削減にも貢献しています。



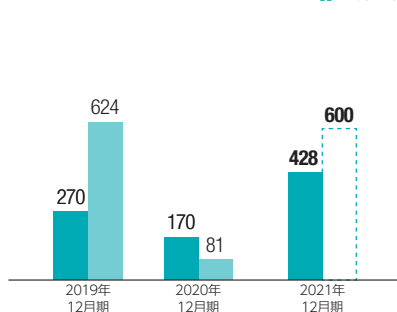
売上高 (単位:百万円)

■ 上半期 ■ 通期
□ 通期(予想)



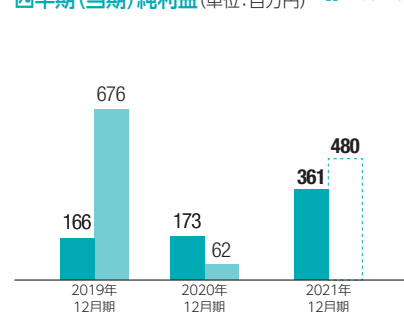
経常利益 (単位:百万円)

■ 上半期 ■ 通期
□ 通期(予想)

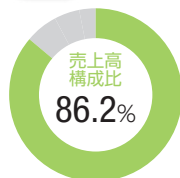


親会社株主に帰属する
四半期(当期)純利益 (単位:百万円)

■ 上半期 ■ 通期
□ 通期(予想)



米穀事業



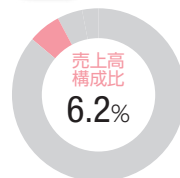
売上高 **46,941**百万円
(前年同期比0.6%増)

営業利益 **570**百万円
(前年同期比76.5%増)

- ミニマム・アクセス米の販売数量が大幅に増加したことで増収
- 製造コスト削減の徹底および、国産米取引に係る採算改善に注力し増益



飼料事業



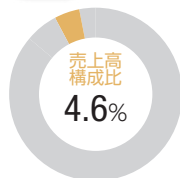
売上高 **3,374**百万円
(前年同期比5.3%増)

営業利益 **169**百万円
(前年同期比1.4%増)

- 穀物価格の世界的な高騰で国内飼料価格が値上りするなか、糟糠類の調達・販売を強化し増収
- 物流の混乱から需給環境が乱れ輸入牧草の収益率は減少したが、販売費の削減に努め増益



鶏卵事業



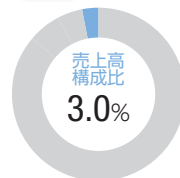
売上高 **2,506**百万円
(前年同期比3.0%減)

営業利益 **20**百万円
(前年同期比84.0%増)

- 新型コロナウイルス感染症の影響で、外食を中心とした業務用向けの販売数量が減少し減収
- コスト削減等による利益確保に努めたことで増益



食品事業



売上高 **1,619**百万円
(前年同期比1.3%増)

営業利益 **18**百万円
(前年同期比109.2%増)

- 加工用原料米の取引が好調に推移したことに加えて、穀粉の販売量が伸長し増収
- 台湾におけるたんぱく質調整米事業を清算したこと等で大幅に増益



米穀事業の構造改革が 最大かつ最優先の課題。 妥協せず効率化に取り組みます。

代表取締役社長

平山 惇



Q 2021年12月期上半期の業績についてお聞かせください。

A 効率化推進と採算改善により、主力である米穀事業を中心に利益を伸ばしました。

国内の食品流通業界では、巣ごもり需要による家庭内消費の増加傾向が続く一方で、飲食店の営業時間短縮や外出自粛等の活動制限が消費行動へマイナス影響を及ぼすなど、依然として厳しい状況が続いています。当社グループの主力である米穀事業では、新型コロナウイルス感染症の影響で業務用を中心に引き続き需要が減退し、さらに令和2年産米の豊作による供給過剰から米穀の販売単価が下落しましたが、ミニマム・アクセス米の販売数量が前年同期と比較して大幅に増加し、売上高は54,442百万円(前年同期比0.7%増)となりました。

損益面では、精米工場の効率化を進め製造コストを圧縮したこと、国産米の取引に係る採算の改善に注力したこと等から、営業利益は370百万円(前年同期比222.5%増)、経常利益は428百万円(前年同期比151.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は361百万円(前年同期比108.0%増)となりました。

Q 国内米穀事業の構造改革について進展をお聞かせください。

A 生産部門の改革を重要テーマと位置づけて取り組んでいます。

当社グループでは2020年から3カ年の中期経営計画を推進し、“米穀事業(国内)の構造改革”に取り組んでいます。一番のテーマは生産部門である自社精米工場の改革です。旗艦工場である桶川工場に、玄米の袋を機械が開ける自動開袋機を導入しましたが、省人化・省エネ化のための設備の導入を引き続き進めるとともに、機能の選択と集中によるビジネス全体の最適化を行っていきます。そういった点からも、生産部門の再編においては、資本提携企業とのWin-Winの関係構築を重視しています。国内では、都市部の消費地に比較して地方の需要が減少していますが、当社グループは、消費地に近い場所で効率的な輸送や精米を行うため、資本提携を行っている取引企業とのアライアンスを活用した製造委託を拡大しています。一方で、同エリアの当社の精米工場ではアイテムの改廃を進めるとともに、玄米や胚芽精米等の特化したニーズに対応するなど、機能の統

合・再編を進めています。委託先の精米工場では工場の稼働率が高まるため、当社と委託先の双方で生産効率が向上するというメリットがあります。産地精米については、これまでもJA全農との資本業務提携を通じて全農系統の精米工場への委託を進めており、資本関係のある東北の純情米いわて、九州のJA食糧さがをはじめ、全国の全農系精米工場へ委託先を広げてきました。今後、家庭用精米商品については地産地消を中心としながらも、お米の産地で精米したことを首都圏エリアの消費者へ訴求する魅力として打ち出し、販売を強化していきます。

一方で、業務用米については、新型コロナウイルス感染症の影響による需要の減退が長期化することが見込まれています。令和3年産米も豊作基調と見られており、国内の米穀は引き続き供給過剰の状況になることが予想されますので、生産者と実需者を結び付ける取り組みの一つである多収穫品種の普及拡大にも引き続き力を入れ、今後さらに激化していく価格競争の中で戦っていける商品ラインナップの拡充、工場生産体制の構築、そして資本提携先を中心に業界全体を巻き込んだ効率化という施策で、国内米穀事業における構造改革を強固に推進していきます。

Q 海外事業の状況を教えてください。

A 戦略市場である中国での市場シェアを着実に拡大しています。

コロナ禍において、競合他社においては一度日本に帰国した現地駐在員が再入国できなくなるなど、現地での営業活動が困難となるケースも少なくありません。一方で、当社グループは中国、タイ、ベトナム等

の海外拠点に、コロナ禍前からローカルスタッフと共に営業担当が駐在していますので、日本との連携をオンラインで行いながら、感染対策を取りつつ機動的な営業活動を継続することができました。

こうした状況下で、比較的早期に経済活動が回復している中国においてシェアを伸ばすことができています。当社は2021年1月から木徳(大連)貿易有限公司を連結子会社化しましたが、同社は中国最大の食品会社である中糧集団(COFCO)と協力し、良食味と評価の高い東北三省(遼寧省・吉林省・黒竜江省)の米を中国国内の日系企業を通じて中国全域に販売しています。今後は引き続き、現地法人による各国内での営業活動に力を入れつつ、行動規制の緩和の状況を注視し、第三国への輸出を行ってまいります。

Q ステークホルダーへのメッセージをお願いします。

A コメをキーワードに、社会の様々な課題解決に貢献してまいります。

コロナ禍の収束にはまだ時間を要すると想定していますが、当社グループにおいては従業員および取引先の安全と健康を最優先に事業を継続してまいります。また、米穀事業の構造改革につきましては、私の時代に課題を解決した上で次代にバトンを渡すべく、断固として実行していきます。

一方で、当社グループがコメをテーマに果たすべき役割や領域は広がっています。当社グループの持続的な成長に向けて経営基盤を固め、コメにこだわりながらも、多角的に社会に貢献する取り組みを進めてまいりますので、株主の皆さまにおかれましては、引き続き、末永くご支援いただけますようお願い申し上げます。

特集

コロナ禍における取り組み

木徳神糧グループでは、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う環境変化への対応策として、国内および国外において様々な取り組みを行っております。

国内の取り組み

KOMETTSでは農林水産省の「国産農林水産物等販路多様化緊急対策事業」に参加し、送料無料キャンペーンの実施を通して、宮城県産ひとめぼれを中心に国産米の消費拡大に努めています。

また、より多くの方にご満足いただくために、メールニュースの配信を開始しました。毎週金曜日に新商品や新米の入荷案内、お米にまつわるお得な情報等を配信していますので、登録がお済みでない方はこの機会にぜひご登録をお願いいたします。

取り扱い商品の拡充



※現在は取り扱いしていません。



販路多様化事業に参加

※掲載のキャンペーンは予告なく終了する場合がありますのでご了承ください。

メールニュースの配信を開始

お得な情報を配信！



※配信のご登録はKOMETTSのマイページ内にて行えます。



KOMETTSでは、国産米や外国産米といったお米の商品はもちろん、こめ油やもち麦ごはんなどのお米関連商品の販売も行っています。また、2021年7月には予約限定商品として岡山県産白桃の販売に挑戦するなど、お米以外の商品の販売にも積極的に取り組んでいます。

今後も、より多くの方にご利用いただけるよう、取り扱い商品の更なる拡充と利便性の追求に努めてまいります。

KOMETTS

<https://komets.jp>

コメツ 木徳神糧

検索



海外の取り組み

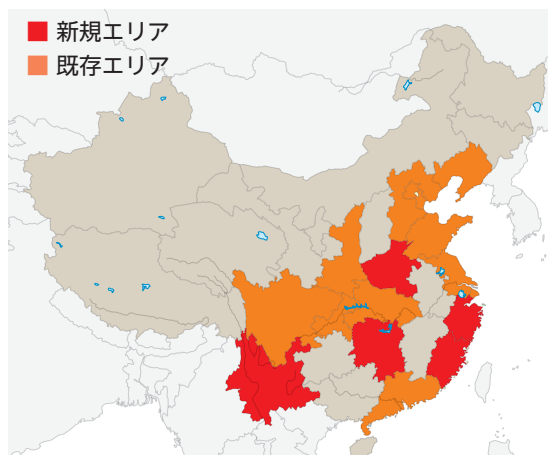
▶ ベトナム 厳しい規制の中で主食を扱う誇りを胸に奮闘中



市中感染が急増するベトナムでは、主要都市でロックダウン（都市封鎖）を含む厳しい行動規制が行われている状況です。連結子会社であるアンジメックス・キトクの所在するアンザン省ロンズエン市においても社会的隔離措置等の行動規制が行われていますが、国外への輸出だけではなくベトナム国内にもお米を供給しているアンジメックス・キトクは、食のインフラの一端を担う企業としての社会的責任を果たすため、細心の感染防止策の下で、従業員が事務所や工場で寝食を共にしながら、操業や事業の継続に日夜努力しています。（2021年8月末現在）

▶ 中国 ニーズに積極的に対応し、供給エリア拡大中

巨大市場を抱える中国での事業展開は、当社海外事業の重要戦略の一つです。中国では、新型コロナウイルス感染症の拡大を比較的早い時期からコントロールし、経済活動が回復しております。当期から連結子会社化した木徳（大連）貿易有限公司を活用して、主要な得意先のエリア展開に伴い高品質のお米の安定供給に努めております。また、日本とオンラインで連携しながら、日本から派遣したスタッフを中心に中国人の現地スタッフと力を合わせて営業活動を行い、更なる供給エリアの拡大を図っていきます。





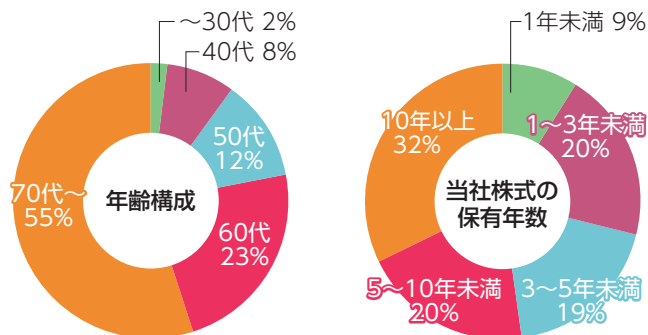
第73期株主通信 アンケート結果

実施期間

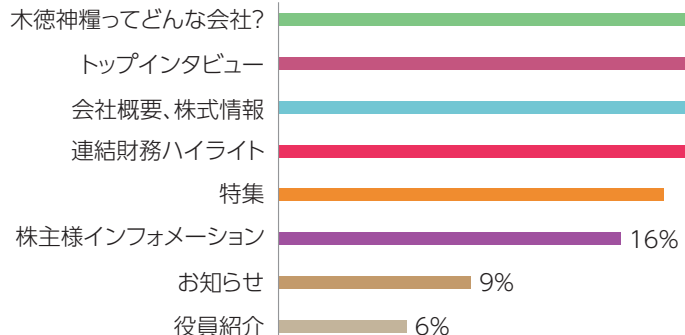
2021年3月30日から6月1日まで

ご回答数

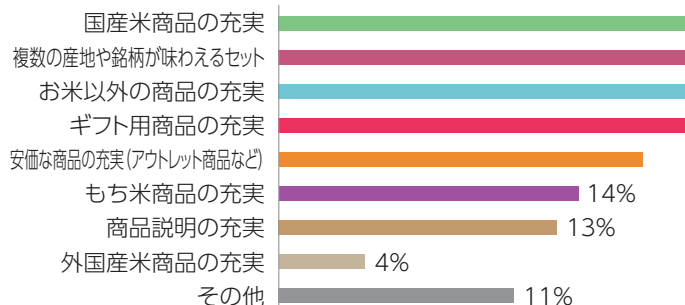
302通 (返送率16.3%)



印象に残った記事をお聞かせください。(新規設問・複数)



当社の公式オンラインショップ「KOMETS (コメツ)」



株主様のご意見にお答えします

株主総会における議決権行使にインターネットやスマートフォンによる行使を導入して欲しい。

(東京都・40代男性・会社員)



オンラインショップを初めて使う人向けの手順を書いた説明文が欲しい。「ログイン」だけでは分かりにくい。

(富山県・40代男性・会社員)



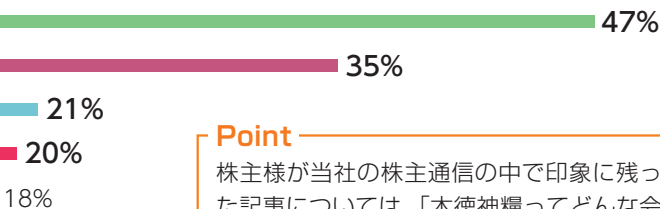
当社では、従来の書面による議決権行使に加えて、パソコンやスマートフォンでも議決権を行使できるよう準備を進めています。今後も株主の皆様の利便性を高めるための環境の整備に努めてまいります。



KOMETTSでは、初めての方向けに使い方をまとめたページをご用意しています。ページの一番下にある「ご利用ガイド」をクリックすると該当ページに移動いたしますので、是非一度ご覧ください。より多くの方が使いやすいように、説明内容の充実と分かりやすさの向上に努めてまいります。

たくさんのご意見ありがとうございました。

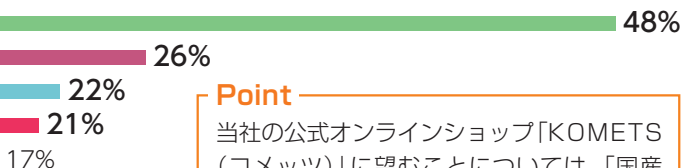
回答可)



Point

株主様が当社の株主通信の中で印象に残った記事については、「木徳神糧ってどんな会社？」が47%で1位、「トップインタビュー」が35%で2位、「会社概要・株式情報」が21%で3位という結果になりました。

に望むことは何でしょうか。(新規設問・複数回答可)



Point

当社の公式オンラインショップ「KOMETS (コメツ)」に望むことについては、「国産米商品の充実」が48%で1位、「複数の産地や銘柄が味わえるセット」が26%で2位、「お米以外の商品の充実」が22%で3位という結果になりました。

これからも新しい事にチャレンジし、より良い製品を世の中へ送って下さい。期待します。

(神奈川県・80代女性・主婦)



ご意見ありがとうございます。お米の販売はもちろんのこと、お米に関係する新しい商品の研究開発に、より一層取り組んでまいりますので、引き続きご支援のほど宜しく願いたします。



株主優待

100株以上ご所有の株主の皆様は株主優待品を贈呈いたしております。

6月末現在の株主様

200株以上400株未満
▶ 2,000円相当の米穀製品
400株以上
▶ 4,000円相当の米穀製品等※1

ポイント1

12月末現在の株主の皆様

▶ 3月頃発送

6月末現在の株主の皆様

▶ 10月頃発送※2

12月末現在の株主様

100株以上200株未満
▶ 2,000円相当の米穀製品
200株以上
▶ 3,000円相当の米穀製品等

ポイント2



当社米穀製品をお届けします。

※ 優待内容や商品デザインは、変更する場合があります。

お知らせ

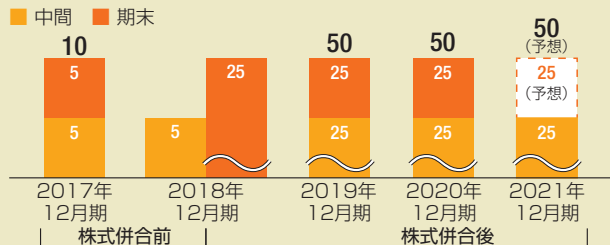
※2 株主の皆様により一層美味しいおコメを召し上がって頂くため、6月末現在の株主様にお送りする2,000円相当の米穀製品については、発送時期を「9月頃」より10月頃に変更いたしました。

配当金

当社は株主様に対する利益還元を重視しており、安定的な配当の継続を業績に応じて維持することを基本方針としております。その実現のためには盤石な経営基盤の確保が重要であり、株主様への利益還元と同時に内部留保の一層の充実を図りつつこれに取り組んでまいります。

■ 1株当たり配当金の推移

単位：円



※2018年7月1日付けで株式併合(5株→1株)を実施しております。



● 会社概要

商号 木徳神糧株式会社

事業内容 米穀事業、飼料事業、海外事業、コメ加工食品事業

本店所在地 〒104-0061 東京都中央区銀座7-2-22

本社所在地 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-8
木徳神糧小川町ビル
TEL : 03-3233-5121(代表)
FAX : 03-3233-5131

資本金 5億2,950万円

従業員数 271名(臨時雇用者を除く)

ホームページ <https://www.kitoku-shinryo.co.jp/>

● 株式情報

- (1) 発行可能株式総数 6,000,000株
- (2) 発行済株式の総数 1,706,000株
- (3) 株主総数 1,860名
- (4) 大株主

株主名	所有株式数	持株比率
木村良	108千株	6.67%
濱田精麦株式会社	82	5.08
株式会社神明ホールディングス	80	4.93
大和産業株式会社	70	4.31
株式会社三菱UFJ銀行	60	3.70
全国農業協同組合連合会	60	3.70
木徳神糧従業員持株会	41	2.55
株式会社三井住友銀行	37	2.29
農林中央金庫	37	2.29
ヤマエ工野株式会社	30	1.88

(注) 1. 所有株式数は、千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は、自己株式(85,539株)を控除して計算し、小数点第3位を切り捨てて表示しております。

● 役員

取締役	取締役会長	木村 良
	代表取締役社長	平山 惇
	専務取締役	竹内 伸夫
	常務取締役	鎌田 慶彦
	取締役常務執行役員	稲垣 英樹
	取締役常務執行役員	石田 俊幸
	取締役常務執行役員	岩苔 永人
	取締役執行役員	山田 智基
	取締役執行役員	管 益成
	取締役(社外)	秋岡 栄子
執行役員	上席執行役員	家辺 義之
	上席執行役員	金子 泰彦
	執行役員	石森 好宏
	執行役員	郡司 和久
	執行役員	中田 基春
	執行役員	今野 稔
	執行役員	鈴木 敬夫
監査役	監査役(常勤)	谷本 和則
	監査役(社外)	杉野 翔子
	監査役(社外)	福田 真也

株主メモ

事業年度 1月1日から12月31日まで

定時株主総会 毎年3月に開催いたします。

基準日 定時株主総会については12月31日、その他必要があるときはあらかじめ公告する一定の日

配当金受領株主確定日 12月31日及び中間配当金の支払を行うときは6月30日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
電話 0120-232-711 (通話料無料)
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場証券取引所 株式会社東京証券取引所

公告方法 電子公告(ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。)



キッチンカーでタイへの恩返し

あったか弁当×タイへの恩返し



当社はこれまで、タイ香り米やタイ料理の情報発信と商品の拡販において、タイから様々な形でご協力を頂き、長年にわたり交流を深めてきました。その恩返しの想いを込めて、チアメン社のタイ香り米ブランド「ゴールデンフェニックス」のデザインを施したキッチンカーで販売するお弁当1つにつき5円を、キッチンカーでエスニック料理を提供する株式会社COCOROTUS(ココロータス)と共同で、タイの環境保全や野生動物保護の認知拡大を目的に活動する「スープ・ナーカサティアン財団」へ寄付いたしました。

当社が取り扱うお米も自然が与えてくれた作物の1つです。美味しいゴールデンフェニックスを育ててくれたタイの自然と農家の方々への感謝の気持ちを込め、これからも少しでもタイの自然保護に貢献していきたいと考えています。

SNS更新しています！

検索用リンクはこちらから

Twitter:
@gpthairicekc



Facebook



Instagram

募金先: Seub Nakhasathien Foundation

<https://www.seub.or.th/>

タイの有名な自然保護活動家Seub Nakhasathienにちなんで名づけられています。



農林水産省の「販路多様化緊急対策事業」に参加

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための飲食店等の営業時間短縮要請や外出自粛による外食・中食業界へのマイナス影響が長期化し、業務用の消費が減少することで、今まで業務用向けに販売していた国産米が販路を失い、お米の産地は大変な苦境に立たされております。

こうした状況の中、当社では、お米の産地を応援するために、農林水産省の「国産農林水産物等販路多様化緊急対策事業」に参加し、公式オンラインショップ「KOMETS(コメッツ)」での送料無料キャンペーンを通して、宮城県産ひとめぼれを中心とした国産米の消費拡大に取り組みました。

今後も当社は、全国の産地と協力して国産米の消費拡大に努めてまいります。



ホームページの ご案内

より多くの方々に当社を理解していただけるよう、おすすめ情報やIR情報などの充実を図っておりますので、是非一度ご覧ください。

木徳神糧

検索

<https://www.kitoku-shinryo.co.jp/>



スマートフォンにも対応!

卵を扱うキトクフーズのホームページが新しくなりました



たまごで元気
キトクフーズ株式会社

<https://www.kitoku-foods.co.jp/>



日本の 特産品

(表紙から)



愛知県は矢作川など豊かな川に恵まれ、年間を通して温暖な気候と安定した降水量という条件から、稲作が盛んに行われています。今回はそんな愛知県の名所・名産品をご紹介します!

1 熱田神宮

三種の神器の1つである、草薙剣を祀る神社として地元名古屋市では「熱田さま」「宮」と呼ばれ親しまれてきました。歴史を物語る境内、祭事や神事は昔変わらないまま今日まで伝えられています。

3 天むす

名古屋めしとして定着している天むすは、海老天の味わいを活かすため、ごはんには塩を振りません。おむすびの大きさも少し小さめの一口サイズで、海老とお米の旨味が口いっぱい広がります。

5 味噌カツ

愛知で味噌カツを置かない店はほとんどないというほど、ポピュラーなメニューである味噌カツ。揚げたてのカツとたっぷりの八丁味噌ベースの甘辛いタレは、つついごはんが進みます。

2 ういろろ

穀粉・砂糖・水を蒸し固めることで生まれる独特なもちりとした食感が特徴です。特に愛知ではうるち米の米粉を使う店舗が多いため、甘さ控えめ上品な甘みがお土産でも人気です。

4 名古屋コーチン(親子丼)

日本三大地鶏の1つである名古屋コーチンは弾力があり、噛めば噛むほど深いコクが広がります。卵は他の種類に比べ小ぶりですが、なめらかな舌触りと濃厚な卵黄の味わいが魅力です。